



## 一年を振り返る

入学して早9ヶ月、すっかり「日比谷生」になった諸君であるが、一方、忙しい日常の中で失ってしまったものはないだろうか？入学時に「高校生活への期待と抱負」を提出してもらったが、それを特集したWe第4号の紙面から一部を引用してみよう。

＊

先ず、多くの人が書いていたのが、学習に対する抱負である。具体的に科目名を出して「大好きな数学を一生懸命勉強したい」「留学・ホームステイを希望するので、英語をがんばりたい」「第二外国語をぜひ選択したい」「不得意な社会科を克服したい」といった内容を書いた人もいた。「勉強に追われるのではなく、自分が勉強を追うぐらいの気持ちで取り組みたい」という印象的な言葉を書いた人もいる。

次に、部活や行事をがんばりたいと書いた人もたくさんいた。(ちなみに、勉強と部活・行事との両方書いた人が一番多いが、勉強が先の人がいる一方、部活・行事が先の人もいて、なかなか面白かった…笑)。どちらも日比谷の生活に大きな位置を占めるものである。勉強との両立が課題となるが、みんなそれに四苦八苦しながら日比谷での日々を送っていくのだ。がんばろう。

SSHのことを採り上げた人も数名。「ハワイ島研修にぜひ参加したい」「発展的な内容の挑戦したい」といった内容である。

そして、「生涯付き合い続けられるような友だちをつくりたい」と書いた人も大勢いた。昨日話したが、日比谷には生涯の友にふさわ

しい人がきつといるはずだ。あせらず、しかし積極的に、交友範囲を広げていこう。

その他、「自分が集団の中にいることを意識して行動したい」と書いた人、「最高学府(東大?)で学ぶことが大きな目標である」と書いた人、「考え方を柔軟にし、相手の立場になって物事を考えていく力をつけたい」と書いた人、「学級委員になりたい」と書いた人、「中学校時代は(今一つ)物足りなかったので、勉強でも部活でも思いっきりやってみよう」と書いた人、「リーダーシップを身につけたい」と書いた人、「早寝早起きを実践するようにしたいと思う」と書いた人、「決断力のある人間になりたい」と書いた人、「私にしかできないことを見つけたい」と書いた人、「姉のように楽しく学校の話ができるようになりたい」と書いた人、「知・心・体を鍛える」と書いた人、「(星陵祭)逆カプルコンテストに出場」と書いた人…。

＊

入学した時、自分が何を書いたか覚えているだろうか？「あれは宿題だから書いた」という人もいるかも知れないが、それでもそこには入学した当時の新鮮な思いの一端が表れているはずである。今、その気持ちに責任をもって応える生活が送れているのかどうか、もう一度「素直に」自分を振り返って見てほしい。

「夢」や「思い」を実現するのは、他でもない君たち自身である。新しい一年を迎えるにあたって、もう一度自分を見つめ直し、新たなスタートを切る第一歩としてほしい。